

保育園の改築について

1. 施設改築の報告

区立保育園は昭和30～40年代に開設した園が多く、施設の老朽化が進んでいる。
東大井、大井保育園については、建設から相当年が経過したため、老朽化による改築工事を行う。
仮設園舎の設置については、東大井公園を利用する。
東大井保育園の改築期間中、併設する東大井児童センターも仮設園舎に移転する。

2. 改築施設

- (1) 施設名 東大井保育園・児童センター（昭和42年建築）
住所 東大井1-22-16
保育園 定員 100名 延床面積 約655㎡
児童センター 年間入館数 32,882名 延床面積 約637㎡
- (2) 施設名 大井保育園（昭和35年建築）
住所 東大井6-14-16
保育園 定員 131名 延床面積 約950㎡

3. 工事スケジュール（予定）

保育園の仮設園舎を東大井公園に整備し、東大井、大井保育園の順番に仮移転し、その間に施設の改築を行う。

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度
東大井公園 （仮設園舎）	仮設園舎 設計・整備工事		東大井保育園・児童センター 仮設園舎			大井保育園 仮設園舎		
東大井保育園・ 児童センター （本園舎）	本園舎・児童センター 基本・実施設計		本園舎・児童センター 整備工事		新園舎・新児童センター			
大井保育園 （本園舎）	本園舎 基本・実施設計					本園舎 整備工事		新園舎

4. 施設の位置図

